

# 郷育カレッジ

## 受講時の注意点

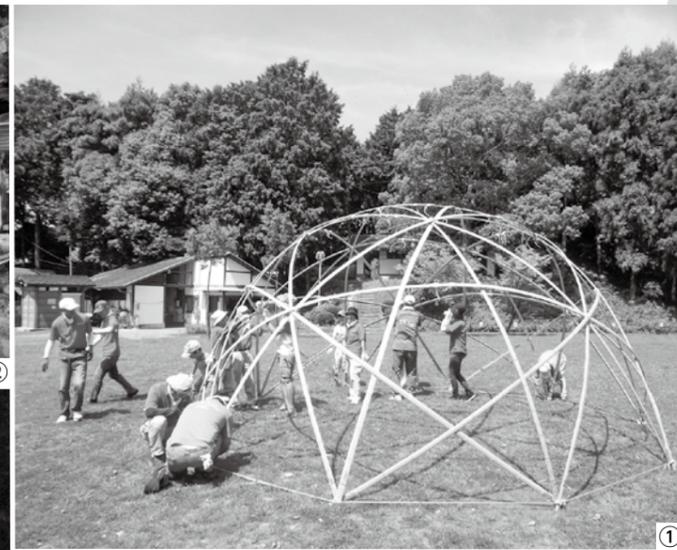
令和4年度の郷育カレッジは、7月16日（土）に開講し、7月17日（日）から講座が始まります。

昨年度同様、新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら運営していきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。なお、以下の対策は、今後の状況に応じて変更する場合があります。

### 郷育カレッジの主な感染拡大防止対策

1. 発熱や風邪の症状など、少しでも自覚症状があるときは欠席をお願いします。同居している人が体調不良の場合も、欠席を検討してください。
2. 講座前後に手洗いや手指消毒を行い、講座会場内ではマスクの着用にご協力ください。
3. 座席指定を行い、受講生同士の身体的距離を確保します。
4. 定期的に講座会場内の換気を行います。
5. 年会費や入会金などのお支払い、お釣りや領収書を渡すときはトレーを使用します。
6. 感染者が出た場合などは、関係機関からの調査などに協力します。名簿（氏名や連絡先などの個人情報）の提出や各種調査、一定期間の自宅待機要請などに応じます。

市郷育推進課職員や郷育カレッジ運営委員、講座会場職員、講座当日の講師などが別途対策を追加することもありますので、あらかじめご了承ください。



①竹を使ったスタードームをつくる受講生 ②市内各地を歩きながら史跡を巡る講座「ふくつ散歩」 ③伝統ある津屋崎人形の絵付け体験をする受講生 ④藍染め体験で見事な藍染め作品を作り上げた受講生 ⑤講座「やさしい折り紙」には子どもから高齢のかたまで参加しています

興味津々、カルチャーショックを受けることの連続で受講意欲がだんだん湧いてきて、今日まで継続することができました。郷育カレッジの良いところは卒業がないことです」と、郷育カレッジの魅力を話します。

人は、命の灯がともされ命の灯が消えるまで学び続けます。この学びの連続が生涯学習です。わがまち福津に生まれ、暮らして良かったと思えるような生きがいづくりを共に続けましょう。

開校当時から受講生は「受講を始めた当初は漠然と参加していました。しかし、この長きに渡って受講できたのも、いずれの講座も新鮮で

福津のまちは、海・山・川の自然に恵まれ四季の移り変わりを肌で感じることが出来ます。また、歴史に残る建物・地域・世界遺産が目の前に残されています。そして、福津に住む人たちの日々の暮らしの営みがここにあります。

福津の「ひと・もの・こと」をテーマにした生涯学習講座を生み出して20年が経ちました。福津に住む人たちの知恵を見たり聞いたり話し合ったり体験したりしながら学び合い、次の世代にバトンタッチする営みが続いています。



私たちのふるさと福津。この福津という「郷」で学び、「育」つことができた。そして、地域を育てていけたら。皆さんも一緒に「郷育」に取り組んでみませんか。

問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5078

わがまち福津再発見  
郷育カレッジが拓きます  
郷育カレッジ学長 成清鉄男

## 心の歌

左【短歌】 中【川柳】 右【俳句】

野に遊ぶ浮世の埃（ほこり）ひけり  
野仏もほっこりなさるつくしのこ  
誕生（はら）日薔薇（ばら）の花束妻の部屋  
コロナは何時収束するの揚げひばり  
花粉にてふちのぼやける夕つ日が  
大峰山へ下りゆくなり  
たまさかの風にゆらめく白き漁船  
かもめの群も白く光りて  
土のうえに桜のがくのおびただし  
踏みつつあるく葉桜のもと

内村 千枝子  
藤井 和子  
阿部 孝利  
中原 恵子  
佐々木 和彦  
岩藤 廣子  
佐々木 和彦

## 4月の囲碁・将棋会

※上位者のみ掲載、敬称略

福津市将棋同好会	1位 A 瀧口 純一 B 佐藤幸四郎 C 仲上 徹志	2位 北原 秀誠 阿部 博文 神尾 弘行
----------	-------------------------------------	-------------------------------

連絡先 村上良明 ☎080・3973・8932

福津市美年囲碁会	1位 1 的野 信行 2 富永 直邦 3 山崎 和夫 4 山口 忠男 5 相部 清人 6 田中 敏一	2位 尾崎 銀二 齊藤 正俊 今泉 武志 内場 和光 荒巻 涉 白石 尚央
----------	--	---

連絡先 満生忠雄 ☎43・2420

福津市囲碁会	1位 1 有山 伸司 2 藤井 修 3 城野 正雄	2位 今丸 演 的野 信行 島崎 一彦
--------	------------------------------------	------------------------------

連絡先 井本雅文 ☎090・9796・1099

津屋崎囲碁会	1位 1 岩谷 巖 2 井本 雅文	2位 森野 秀雄 林田 健介
--------	-------------------------	----------------------

連絡先 井本雅文 ☎090・9796・1099

市内で活動する、文化・芸術に関わる人たちの情報コーナーです。問い合わせ 市中央公民館 ☎43・2100

# 文化・芸術のひろば

## 市地域婦人会が取り組んでいる活動を紹介します



▲地域の皆さんにも協力してもらおう保全活動

市地域婦人会は、地域のまちづくりや身近な環境問題などについて講習会や研修会を開催して自ら学び、自分たちにできることはないか考え、実践できる活動につなげています。「やさしく、少しかしく、スマートに」をモットーに「自立・平等・共にのびやかに」を目標に掲げ、70年以上にわたり活動を続ける社会教育団体です。西郷川沿いのあじさいロード保全活動や子育て支援活動など、地域に根差した取り組みを続けています。

## 地域の目



▲交通誘導するボランティアスタッフ

日程 10月23日（日）  
対象 18歳以上の人  
定員 500人  
内容 市内沿道の交通整理や応援者の整理など  
受付期限 8月31日（水）  
受付方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、過去参加の有無を電話、ファクス、メールのいずれかで連絡  
受付、問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5079、FAX 43・9004、メール goikuu@city.fukutsu.lg.jp

## スポーツを「する」「みる」「楽しむ」

プリンセス駅伝の宗像・福津のボランティアスタッフを募集